

# 雲出川の概要

# 雲出川流域の概要



## 雲出川流域の諸元

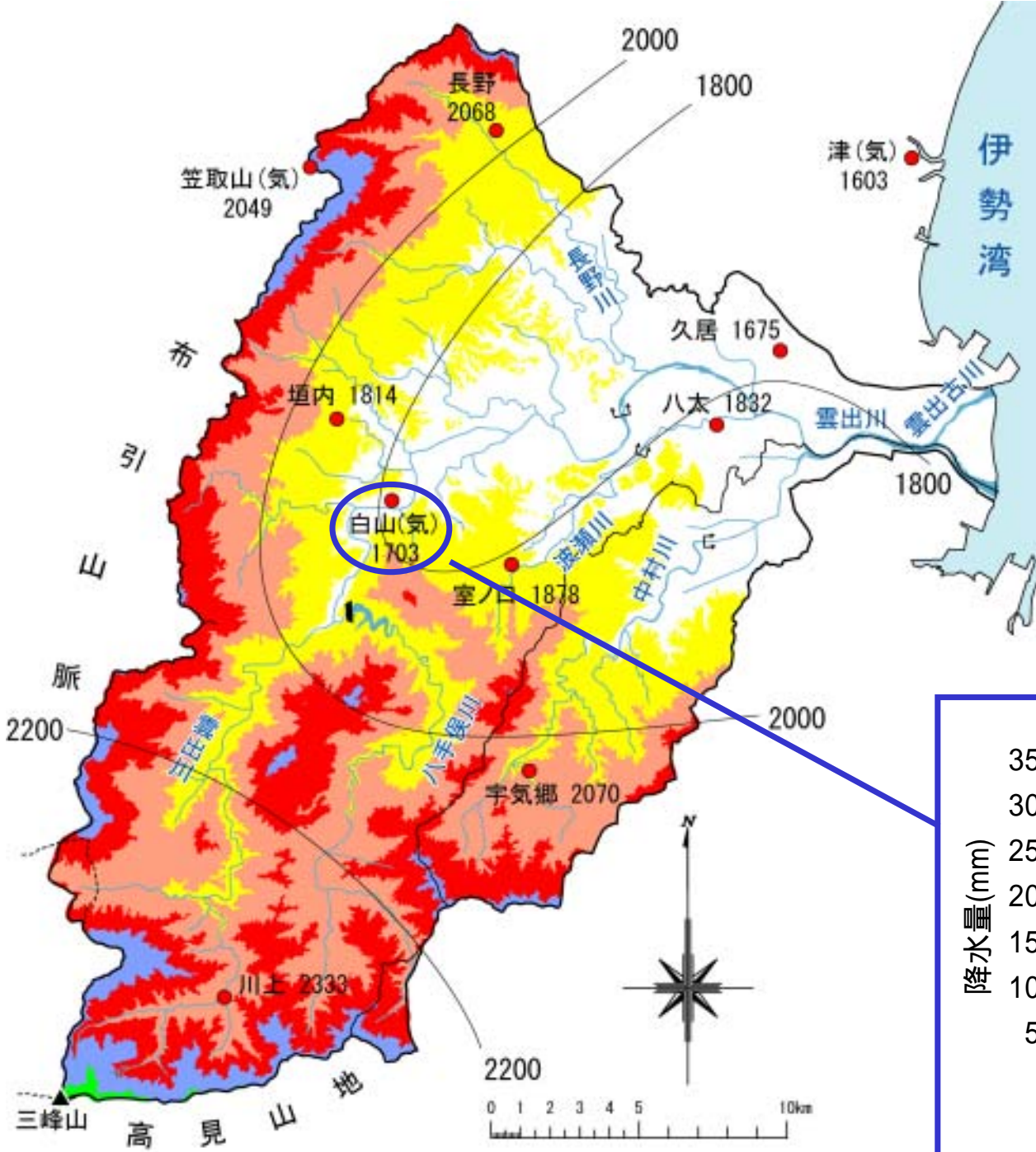
流域面積	: 550.0km <sup>2</sup>
幹川流路延長	: 55.0km
流域内人口	: 約9万人
想定氾濫区域面積	: 59km <sup>2</sup>
想定氾濫区域内人口	: 約4万人
想定氾濫区域内資産額	: 約6,600億円
主な市町村	: 津市、松阪市

## 主な支川

中村川、波瀬川など流域内に40ある



# 雲出川流域の地形及び降雨特性

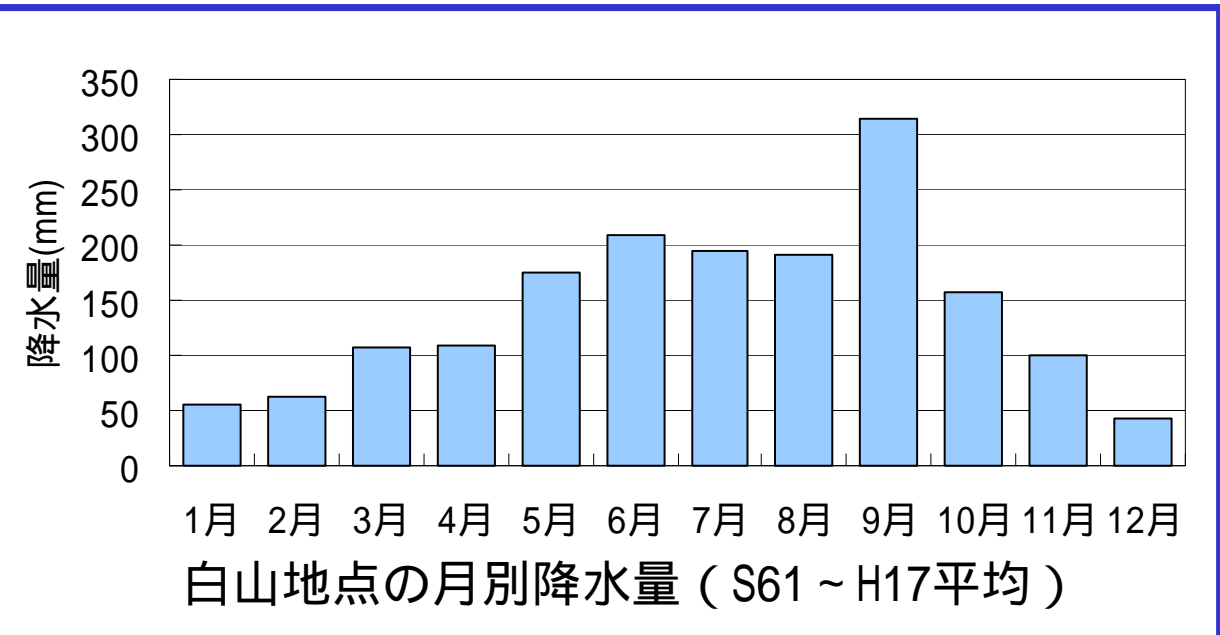


## < 地形 >

高見山地と布引山脈に挟まれた典型的な扇状形  
蛇行した雲出川の流れが浸食と堆積を繰り返し、発達した河岸段丘や沖積平野を形成

## < 降雨特性 >

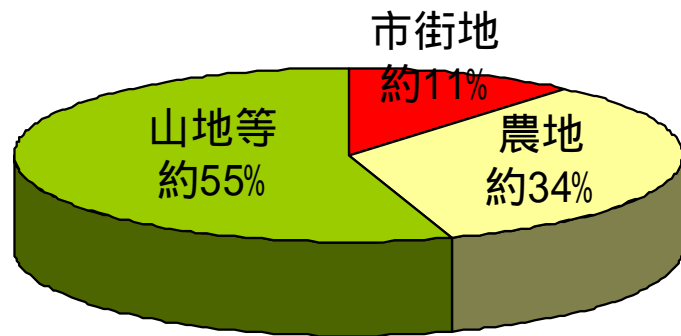
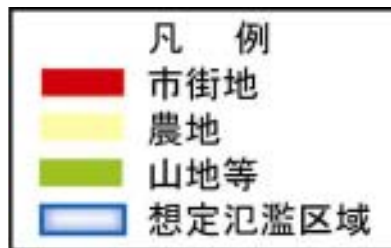
年降水量は、上流山間部で2,200mm、下流平野部で1,600～1,800mm  
9月の台風シーズンの降水量が多い。



年平均降水量分布図 (S61～H17平均)

# 雲出川流域の土地利用

上流部は山地等が広がり、山地等が55%を占める。  
市街地は下流部の平野地帯に集中している。



流域の土地利用の割合



中～下流部の土地利用状況



# 雲出川流域の主な産業

中～下流部では、肥沃な土壌を基盤とした米の生産が盛んで、「一志米」として三重県ブランドに確立。また、梨の生産も盛んである。

上流部では、旧美杉村(現在の津市)でスギを中心とした林業が盛ん。

河口部では、アサリ漁が盛んで、三重県内で第4位の収穫量を誇る。

津市の臨海部や久居地区では工業地帯が発達している。



一志米



梨園



美杉の林業



ニューファクトリー久居工業団地

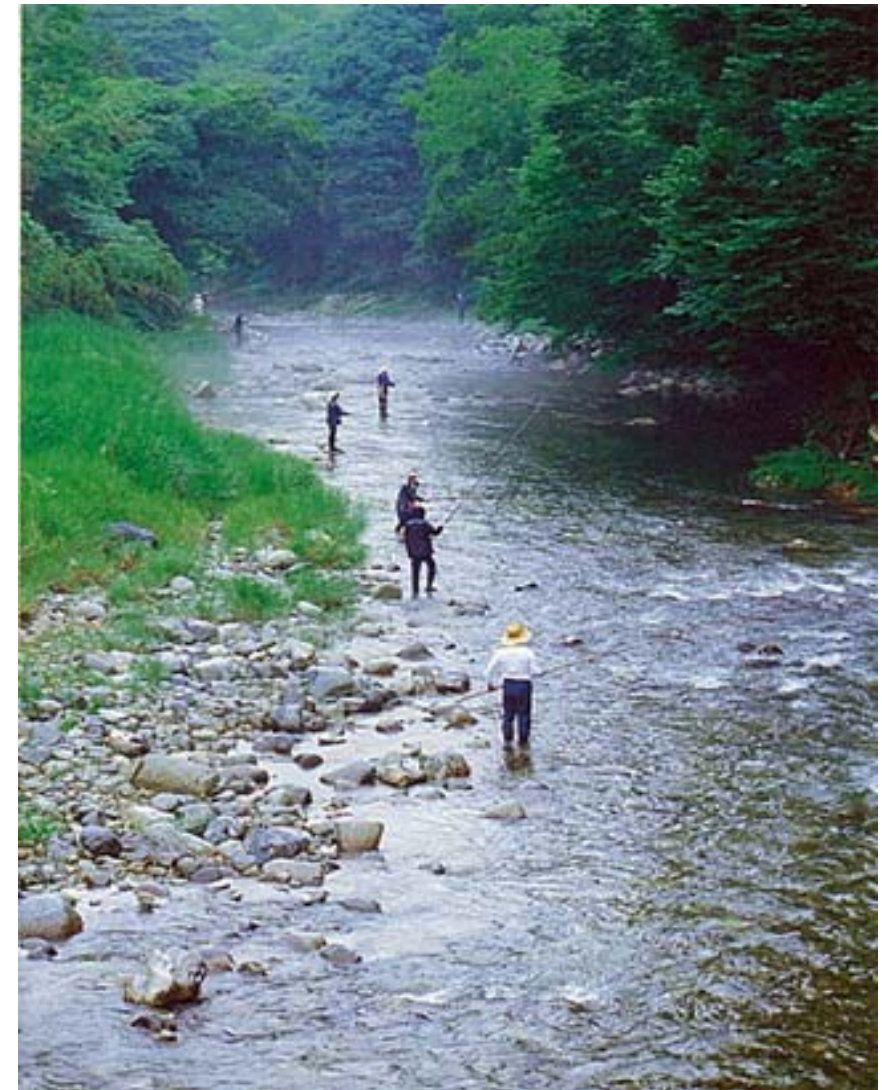


# 雲出川上流部の特徴

源流部はブナ等の原生林やスギ等の人工林による山林地が大半である。  
清澄な溪流には、アマゴ、カジカ等が生息している。



平倉の三重大学演習林



一志峡



# 雲出川中流部の特徴

大木な蛇行と瀬・淵が連続する河川空間と「亀ヶ広」や「家城ライン」等の渓谷美が存在する。  
中流域～上流域にかけて国指定の天然記念物であるネコギギが生息している。



家城ライン（瀬戸ヶ淵）



亀ヶ広



# 雲出川下流・河口部の特徴

アユの産卵場となるような瀬が点在している。  
広い高水敷には、オギグ群落等の草地や河畔林が分布し、オオヨシキリやサギ類の生息場となる。  
河口部の干潟は、環境省により、「日本の重要湿地500」に指定されるなど環境上重要な区間である。  
水際には、アイアシやハマボウ、シオクグ等の塩性植物が生育している



アユ産卵場となる瀬(波瀬川合流点付近)



高水敷の河畔林(雲出古川分派点付近)



河口部の干潟



# 雲出川流域の歴史・文化

## < 歴史 >



小野江常夜灯

## < 文化 >



鞆鼓踊り

## < 伝説 >



忘れ井



雲出井と水分神社



# 雲出川の主な洪水

## 主な洪水

- S25年9月 ジェーン台風
- S34年9月 伊勢湾台風（台風15号） 約4,400m<sup>3</sup>/s  
261mm/日、被害家屋3,053戸、浸水面積2,531ha  
本支川とも各所で破堤、流域全体にわたり被害
- S36年10月 低気圧による豪雨 約3,000m<sup>3</sup>/s、266mm/日
- S40年9月 台風24号 約3,200m<sup>3</sup>/s  
198mm/日、被害家屋184戸、浸水面積795ha
- S46年9月 台風29号 約2,900m<sup>3</sup>/s  
188mm/日、被害家屋2,760戸、浸水面積1,121ha
- S49年7月 低気圧による豪雨 約3,900m<sup>3</sup>/s  
293mm/日、被害家屋617戸、浸水面積2,589ha
- S57年8月 台風10号 約5,400m<sup>3</sup>/s（観測史上最大流量）  
361mm/日、被害家屋1,426戸、浸水面積977ha
- H2年9月 台風14号、前線による豪雨 約3,700m<sup>3</sup>/s  
239mm/日、被害家屋52戸、浸水面積132ha
- H5年9月 台風14号 約3,600m<sup>3</sup>/s  
166mm/日、被害家屋242戸、浸水面積272ha
- H6年9月 台風26号 約3,500m<sup>3</sup>/s  
244mm/日、被害家屋4戸、浸水面積9ha
- H16年9月 台風21号 約4,800m<sup>3</sup>/s  
238mm/日、被害家屋120戸、浸水面積786ha  
大仰橋地点で計画高水位を超過

流量は雲出橋地点のダム戻し・氾濫戻し流量、  
雨量は雲出橋上流域の日平均雨量

## 昭和57年8月洪水 （台風10号）

大仰橋、島田橋で計画高水流量を超過  
（大仰橋2,912m<sup>3</sup>/s）、基準地点雲出橋では観測史上最大流量を記録  
被害総額約57億円



被害状況

## 平成16年9月洪水 （台風21号）

大仰橋、島田橋、下川原橋で計画高水位を超過（大仰橋6.57m）、基準地点雲出橋では既往第2位の流量を記録

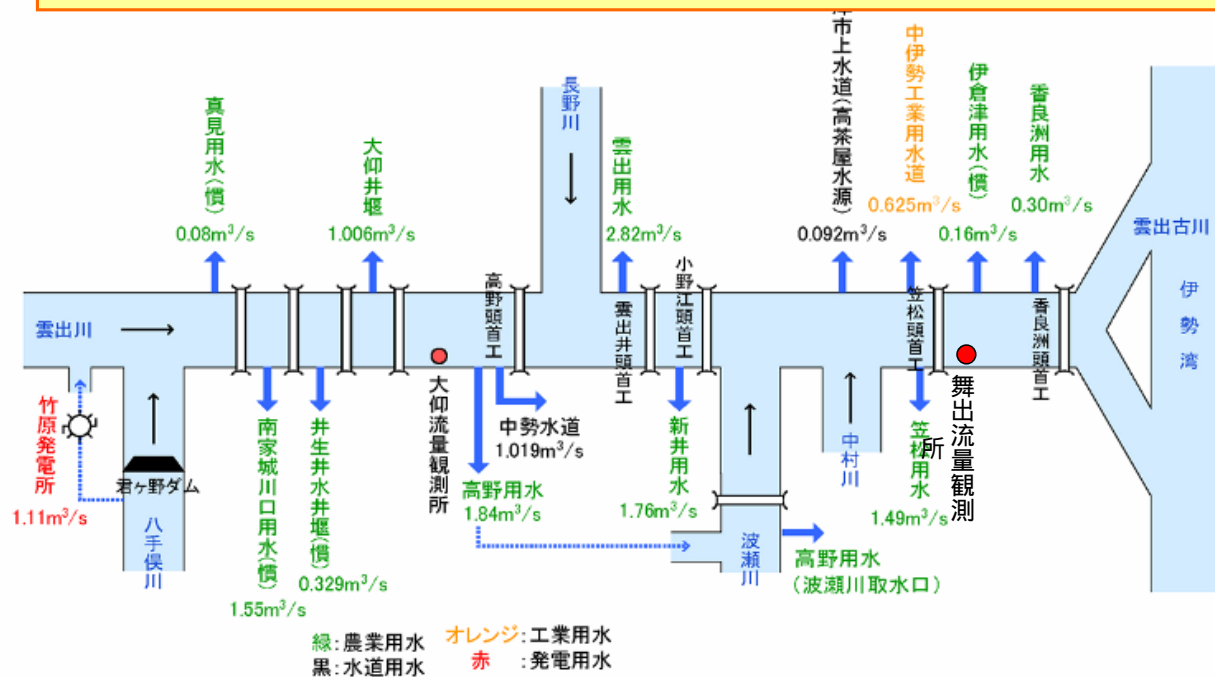


津市一志町其村地区の浸水被害状況

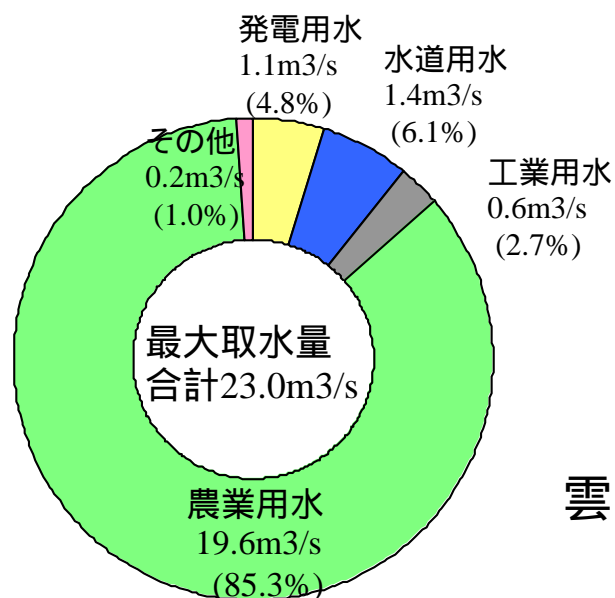


# 雲出川の水利用

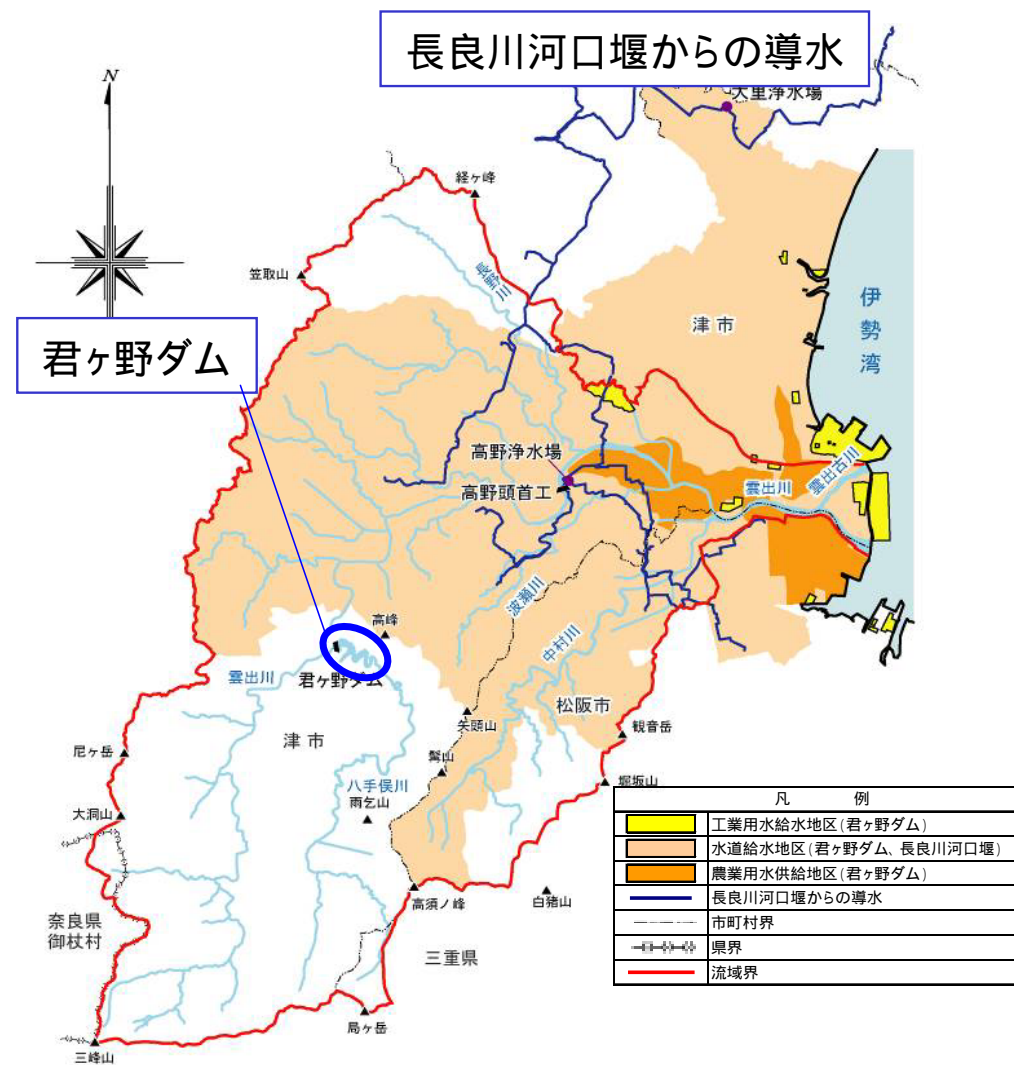
「一志米」の産地として、古くからかんがいを中心とした水利用が盛んである。



主な取水位置模式図



雲出川水系の水利用状況 (許可水利権のみ)



# 雲出川の特徴的な環境



河口部干潟  
(日本の重要湿地500に選定)  
シギ・チドリ類、ゴカイ、アサリ等



塩性湿地  
ヨシ、アイアシ、フクド  
オオヨシキリ、アシハラガニ等



瀬淵  
アユ、オイカワ、アカザ等



砂礫河原  
ツルヨシ、カワラヨモギ  
イカルチドリ、セグロセキレイ等

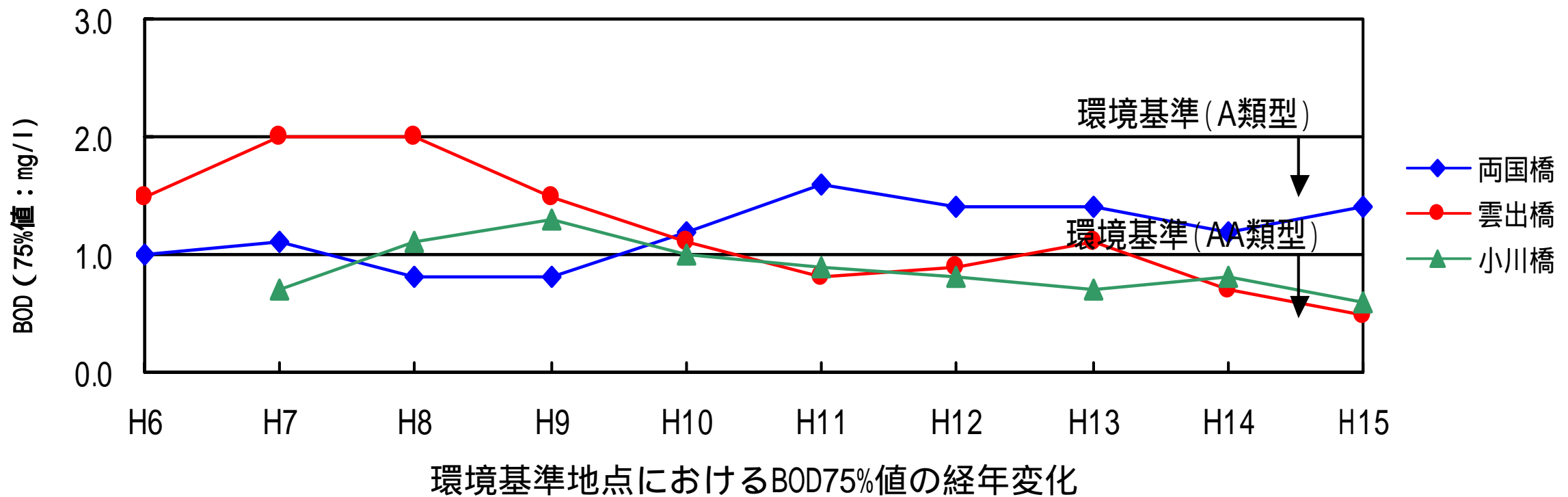


河畔林  
ムクノキ・エノキ、マダケ、メダケ  
サギ類(休息場)等



# 雲出川の河川水質

AA類型である中村川小川橋や本川上流の両国橋で環境基準を超える年も見られるが、概ね良好な水質を維持している。



# 河川景観

「雲出川を守り、愛する運動」の一貫として、子供たちに伝えて、後生に残したい雲出川の風景を久居青年会議所が平成8年に住民に対して募集し、「雲出川八景」が選定



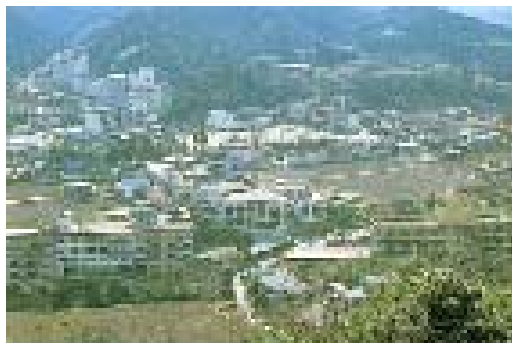
① 香良洲橋



② カヌー公園



③ 中村川桜づつみ



④ 榊原温泉



⑤ 石橋



⑥ 亀ヶ広並木



⑦ 二雲橋



⑧ 君ヶ野ダム



# 河川利用

須賀瀬橋付近より下流部の高水敷は、グラウンド等が整備され、レクリエーションの場などとして利用されている。  
雲出橋では、七夕笹飾りが行われている。  
河口部では潮干狩りが盛んである。



雲出川緑地（右岸6.6k付近）



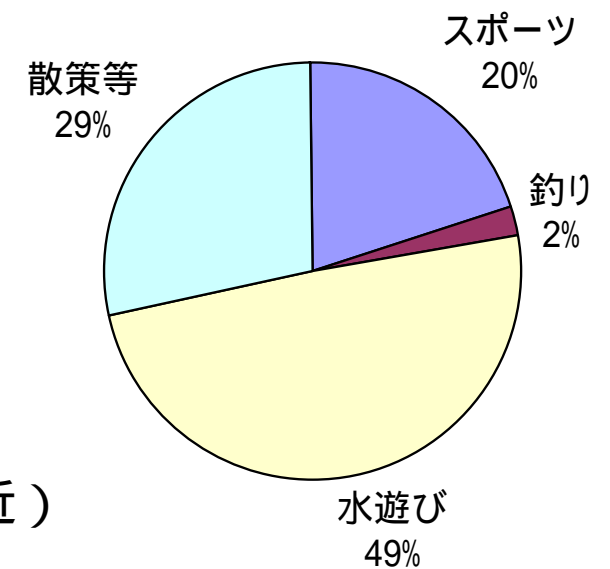
中村川河川公園（中村川1.0～2.0k付近）



潮干狩り



七夕笹飾り（雲出橋）



年間推計値 23万7千人

河川空間の利用実態（平成15年）